

第2回 学校運営協議会 議事録

(令和8年6月8日 委員7名・事務局1名・経営研究室1名参加)

1 開会の言葉

2 校長挨拶

- ・本日は学校公開での授業参観、ありがとうございました。子どもたちは普段通り落ち着いて過ごすことができていた。保護者の皆様も一時間目からたくさん参観に来てくださっていた。

3 授業参観の感想

- ・何年か続けて参観しているが、落ち着いていた。先生方も優しい言葉遣いで接していた。
- ・授業の中でリコーダーを吹きながら歩いている様子があつたので安全面での配慮を要する。
- ・集中できない子どもへの対応を考える必要がある。
- ・楽しく授業を受けているという印象をもった。先生方も個性を発揮しながら授業をしていた。
- ・タブレットを活用している授業もあり、現代的な授業風景だった。
- ・タブレットの活用もよいのだが、文字を書く、正しく言葉を遣うことができるか。タブレットを使わない部分も大切にしたい。
- ・眠そうにしている子どもも少なく、家庭でも落ち着いた生活を送ることができる子どもが多いのだろうと感じた。
- ・子どもたちは新しく貸与されたタブレットの扱いへの上達も早いようだった。今後さらに使いこなしていけるとよい。
- ・久しぶりの授業参観だったが、歩き回っている子どもや泣いている子どももおらず、とても落ち着いていると感じた。
- ・授業の中でタブレットを使っていない子どもがいたが、使用するかどうかを自身で選ばせているのかと思った。
- ・雨の月曜日の1時間目であつたが、元気に過ごしている様子が良かった。
- ・子どもの発言に対し、気づきをほめて返している先生がいた。子どもも嬉しかったことと思う。
- ・タブレットについては、場面に応じて使い分けができるようにするというのも研究の内容となっている。子どもたちが学び方を選んでいく研究である。学習形態も一人で進めたい、友達と考えたいなど、子ども自身が考えて選ぶスタイルの授業も行っている。今日の授業の中でも、「先生に教わりながら取り組みたい」、「一人で練習したい」というように子ども自身が選択して学習を進められるよう意図的に場を分けている光景があつた。

4 7月の懇談会について

(協議・意見交換)

「7月23日(木)9:00~10:00 学校運営協議会委員と教員の懇談会の内容について」

- ・コミュニケーションをとることを目的としたい。
- ・互いの名前と顔が一致していない。まずは知り合うことから始めたい。
- ・若手教員と中堅教員などに分けると話しやすくなるのではないか。前後半に分けてやるのはどうか。
- ・学年別に行い、各発達段階で課題となっている事柄について話題にするのはどうか。
- ・学校運営協議会や地域学校協働本部という組織について説明する時間も組み込む。

- ・継続して行いたいこと、地域に支援してほしいこと、活性化していきたいところなどについて意見を聞きたい。
- ・3グループに分けて20分ずつ話すと一人一人が話すことができそうである。
- ・予め資料も用意しておくといよい。
- ・質問したいことがあれば考えておいてもらいたい。

5 その他

- ・学校経営方針について、前回の会議でのご意見を反映して再度修正をし、完成させた。
- ・ゆずりは集会について、年々暑さが厳しくなっていること、今年度は体育館が使えないことを考慮し、午前中に校庭で実施するよう計画している。
- ・PTAからの記念品は食品から学用品（鉛筆2本と赤青鉛筆）に変更した。
- ・「みまモーニング」について、2学期からの実施となりそうである。見守りを担ってくださる人材について相談したい。
- ・休校になった際の伝達方法について、すぐーるに登録していただくことで伝わるようにする。

◆今後の予定

- 第3回 7月23日（木）9：00～10：00 学校運営協議委員と教員の懇談会
 ・低中高の3グループに分けて20分ずつ意見交換を行う。資料も準備しておく。
- 第4回 9月18日（金）算数科の研究授業参観、校内研究会参加
- 第5回 12月（日にちは未定）
- 第6回 2月（日にちは未定）